

令和6年度

経営力育成セレクト研修の概要



高知県教育センター

目 次

●実施要項	1
●研修講師のプロフィール	5
●管理職等研修体系	8
●教育センター等の利用について	9

経営力育成セレクト研修

◇ 期日、会場、日程及び内容等 (※サテライト会場：□中芸高等学校 ■大方高等学校)

◇ 詳細は「令和6年度管理職等研修の概要」の該当する合同実施の研修を参照してください。

(「令和6年度管理職等研修の概要」冊子は高知県教育センターホームページからダウンロードできます。)

番号	日 時	会場	研修内容等	備 考
1	5月24日(金) 13:00~16:00	高知県教育センター	「Society5.0時代に求められる 学校組織マネジメント」 株式会社キャリアリンク 代表取締役 若江 真紀	新任用校長研修1 と合同実施
			※ 受講対象は、校長・副校長	
2	6月4日(火) 9:30~12:30 【ライブ配信研修】	所属校	「人権教育と生徒指導」 高知県教育センター 人権教育・児童生徒課	新任用教頭研修2 と合同実施
3	6月4日(火) 13:30~16:00 【ライブ配信研修】	所属校	「LGBTQ+の理解と支援」 鳴門教育大学大学院 教授 葛西 真記子	新任用教頭研修2 と合同実施
4	6月21日(金) 13:00~16:00	高知県教育センター	「組織マネジメントの実践」 廣瀬製紙株式会社 取締役 馬醫 光明	新任用副校長研修 と合同実施
5	7月1日(月) 9:30~12:00	高知県教育センター ■	「学校の危機を管理する教頭の役割」 九州大学大学院 教授 元兼 正浩	新任用教頭研修3 と合同実施
			※ 受講対象は、校長・副校長・教頭。事前課題を出す場合があります。	
6	8月22日(木) 9:30~12:00	高知県教育センター	「教頭職と人材育成」 香美市教育委員会生涯学習振興課 推進官 濱田 久美子	新任用教頭研修4 と合同実施
			※ 受講対象は、校長・副校長・教頭	

7	8月29日(木) 9:30~12:00	高知県 教育セ ンター	「コミュニティ・スクール～地域とともに ある学校づくり～」 大分大学大学院教育学研究科 教授 清國 祐二	任用2年次教頭研 修2と合同実施
8	9月20日(金) 9:30~12:00 【ライブ配信研修】	所属校	「教職員がチームワークを生み出す 学校づくり(ミドルリーダー論)」 愛媛大学大学院 教授 露口 健司	新任用指導教諭研 修2、新任用主幹 教諭研修2と合同 実施
9	9月20日(金) 13:00~16:00 【ライブ配信研修】	所属校	「学校安全～命と心を守るために教職員は どう取り組めばいいのか～」 鳴門教育大学大学院 特命教授 阪根 健二	新任用指導教諭研 修2、新任用主幹 教諭研修2と合同 実施
10	9月26日(木) 9:30~12:00 【ライブ配信研修】	所属校	「デジタル社会における 学校組織マネジメント(働き方改革)」 愛媛大学大学院 教授 露口 健司	任用2年次教頭研 修3と合同実施
11	9月26日(木) 13:00~16:00 【ライブ配信研修】	所属校	「Society5.0時代に求められる教育 ～あるべき学校マネジメントとは～」 東京学芸大学 教授 高橋 純	任用2年次教頭研 修3と合同実施
12	10月4日(金) 9:30~12:00 【ライブ配信研修】	所属校	「特別支援教育(発達障害と二次障害)」 教育ジャーナリスト 株式会社薫化舎 取締役副会長 品川 裕香	新任用教頭研修6 と合同実施
13	10月4日(金) 13:00~16:00 【ライブ配信研修】	所属校	「ファシリテーションを活用する ～学校・学級経営から普段の会議・授業づくりまで～」 教育ファシリテーション研究所 主任研究員 三田地 真実	新任用教頭研修6 と合同実施
14	10月10日(木) 9:30~12:00	高知県 教育セ ンター □■	「校長職とマネジメント」 高知市教育委員会 GIGA推進プロジェクトチーム 情報教育学校支援アドバイザー 岡崎 伸二	新任用校長研修2 と合同実施
※ 受講対象は、校長				

15	10月10日(木) 13:00~16:00	高知県 教育セ ンター □■	「学校運営・ハラスメント」 弁護士法人 俵法律事務所 弁護士 植村 礼大	新任用校長研修2 と合同実施
			※ 受講対象は、校長・副校長	
16	10月31日(木) 13:00~16:00	高知県 教育セ ンター □■	「時代の変革に伴う学校改善・授業改善」 京都大学大学院 准教授 石井 英真	任用2年次教頭研 修4と合同実施
17	11月15日(金) 13:00~16:00	高知県 教育セ ンター	「深い学びを実現する カリキュラム・マネジメント」 鳴門教育大学大学院 准教授 泰山 裕	新任用指導教諭研 修3、新任用主幹 教諭研修3と合同 実施
18	12月10日(火) 9:30~12:30	高知県 教育セ ンター ■	「教職員のメンタルヘルス ～メンタルヘルスフレンドリーな 職場環境を目指して～」 高知大学教職大学院 教授 岡田 倫代	新任用教頭研修7 と合同実施
			※ 受講対象は、校長・副校長・教頭	
19	12月13日(金) 9:30~14:00	高知県 教育セ ンター ■	「チーム学校の実現に向けて (特別支援教育の理解と 学校組織マネジメントの実践)」 特別支援教育士スーパーバイザー 後野 文雄	新任用校長研修3 と合同実施
20	1月9日(木) 13:15~15:45	高知県 教育セ ンター	「学校組織の機能化・活性化」 兵庫教育大学教職大学院 客員教授 浅野 良一	任用2年次教頭研 修5と合同実施

【会場】

本会場：高知県教育センター<高知市大津乙181>

サテライト会場：高知県立中芸高等学校<安芸郡田野町1203-4>

高知県立大方高等学校<幡多郡黒潮町入野5507>

研修講師のプロフィール

★1の講師 若江 真紀（わかえ まき）株式会社キャリアリンク 代表取締役

1987年に株式会社アクセプト設立。生活者からの視点に基づいた新たな市場戦略により、企業のマネジメント戦略、マーケティング戦略の策定・実施を総合的にサポートするコンサルティング事業を展開。子育てを通して日本とアメリカの教育に同時に触れた経験から、日本の教育に課題を感じ、1991年に保育・教育分野に特化した株式会社キャリアリンクを設立。企業の教育CSRや官公庁・自治体の教育施策へのコンサルティング事業を通じて、産業界と教育界をつなぐ次世代育成に取り組んでいる。

★3の講師 鳴門教育大学大学院 葛西 真記子（かさい まきこ）教授

大阪大学大学院人間科学研究科博士課程（前期）、University of Missouri, Columbia カウンセリング心理学博士課程修了。ジェンダーとセクシュアリティに関する研究や実践を行っており、国内では日本心理臨床学会、日本精神分析学会、国外ではアメリカ心理学会、ヨーロッパの心理学会でも発表し海外の研究者との研究も盛んに行っている。SAG徳島（徳島県のセクシュアル・マイノリティ活動団体）代表。

★5の講師 九州大学大学院 元兼 正浩（もとかね まさひろ）教授

平成15年から九州大学大学院人間環境学研究院（教育学部門）助教授、平成19年から同大学大学院准教授、平成25年より同大学大学院教授。日本教育学会理事、九州教育学会会長、九州教育経営学会会長、福岡県教育振興審議会委員などを務め、校長人事を中心テーマとし、学校マネジメント支援から自治体教育政策にまで、幅広く関わる。本県教育においては、令和元年度「学校組織の在り方検討委員会」の委員長として、本県の学校組織のあるべき姿や課題改善のための方向性等をご教示いただいた。

★7の講師 大分大学大学院教育学研究科 清國 祐二（きよくに ゆうじ）教授

大分県立高等学校教諭を経て、島根大学教育学部助教授、香川大学地域連携・生涯学習センター教授、令和2年より独立行政法人教職員支援機構つくば中央研修センター長を歴任。日本生涯教育学会、日本社会教育学会に所属。社会教育学・生涯学習論を専門とし、フィールド研究による「子どもの遊びと発達」研究、「参加型学習とファシリテーション」を軸とする「家庭教育支援」等、実践と深い関係をもちながら研究を進めている。

★8・10の講師 愛媛大学大学院 露口 健司（つゆぐち けんじ）教授

九州大学大学院人間環境学府博士課程修了後、九州共立大学経済学部助教授を経て、平成20年度より愛媛大学教育学部准教授、平成28年度より同大学大学院教育学研究科教授。リーダーシップ、学校と保護者の信頼関係の構築、ソーシャル・キャピタル、ウェルビーイング、学校改善などをテーマにした研究実績は高く評価されている。国立教育政策研究所、客員研究員。教職員支援機構客員フェロー。中央教育審議会「質の高い教員確保特別部会」委員。

★9の講師 鳴門教育大学大学院 阪根 健二（さかね けんじ）特命教授

東京学芸大学大学院教育研究科修士課程修了後、香川県内の中学校、香川県教育委員会事務局、香川大学の勤務を経て、平成20年度より鳴門教育大学大学院准教授、平成23年度より同大学院教授、令和3年度より特命教授。現在、広島大学大学院客員教授、香川県教育文化研究所所長も兼務。研究領域は学校危機管理、生徒指導、NIE（新聞活用教育）など幅広く、全国各地で講演も行っている。

★11の講師 東京学芸大学 高橋 純（たかはし じゅん）教授

富山大学准教授、東京学芸大学准教授を経て、現職。中央教育審議会臨時委員、文部科学省において「教育の情報化に関する手引」作成検討会委員、「教育データの利活用に関する有識者会議」委員などを歴任。現在は、教職員支援機構客員フェロー、GIGAスクール構想下での校務の情報化の在り方についての専門家会議・副座長、日本教育工学会理事、日本教育メディア学会理事、日本教育工学協会会長を務めている。
教育工学、教育方法学、教育の情報化を専門領域とし、教育の情報化に関するテーマを中心に学校現場や企業関係者等と協力しながら研究を進めている。

★12の講師 品川 裕香（しながわ ゆか）教育ジャーナリスト・株式会社 薫化舎 取締役副会長

早稲田大学法学部卒業後、雑誌・書籍の編集者を経て、ジャーナリストとして独立。いじめ・不登校・虐待の問題から、LD・ADHD・アスペルガー症候群など特別支援教育、非行などの矯正教育と、様々な分野について国内外を問わず精力的に取材し、子ども・保護者・教師・支援者たちの思いを多角的にとらえた執筆活動、翻訳活動を展開。前文部科学省中央教育審議会教育課程特別支援教育部会委員。

★13の講師 三田地 真実（みたち まみ）教育ファシリテーション研究所 主任研究員

教育学博士、言語聴覚士。米国オレゴン大学教育学部博士課程修了（Ph.D.）。専門の応用行動分析学、コミュニケーション障害学を活かしながら、ファシリテーションを教育や福祉・医療現場に伝える活動を行っている。令和5年3月まで星槎大学大学院教授として勤務。日本行動分析学会評議員。日本ポジティブ行動支援ネットワーク理事。

★15の講師 植村 礼大（うえむら あやひろ）弁護士

京都大学法学部を卒業後、俵法律事務所所属弁護士として活躍。私立短大経理事務等研修会や兵庫県校長会で講師を務め、当教育センターの研修においても、セクハラ・パワハラ・いじめ・体罰等、学校における不祥事案の防止等について、裁判事例をもとに教職員の義務・責任とは何か、専門的な見地から具体的な話をさせていただき好評を得ている。

★16の講師 京都大学大学院 石井 英真（いしい てるまさ）准教授

京都大学大学院教育学研究科博士後期課程修了。日米のカリキュラム研究、授業研究の蓄積に学びながら、学校で育成すべき資質・能力の中身をどう構造化・モデル化し、それらを実質的に実現しうるカリキュラム、授業、評価、教師教育をトータルにどうデザインしていけばよいのかを発信している。日本教育方法学会理事。日本カリキュラム学会理事。文部科学省中央教育審議会「教育課程部会」「児童生徒の学習評価に関するワーキンググループ」委員などを務めている。

★17の講師 鳴門教育大学大学院 泰山 裕（たいざん ゆう）准教授

関西大学情報科学研究科博士課程後期修了後、鳴門教育大学大学院で講師を経て、平成30年度より同大学大学院学校教育研究科准教授。初等中等教育現場を対象に思考力育成のための学習環境や、児童・生徒の思考を補助するためのシンキングツールやICTなどのツールの活用方法、思考を捉え評価するための視点や方法についても研究している。日本教育工学協会常任理事。日本教育メディア学会理事。

★19の講師 後野 文雄（ごの ふみお）特別支援教育士スーパーバイザー

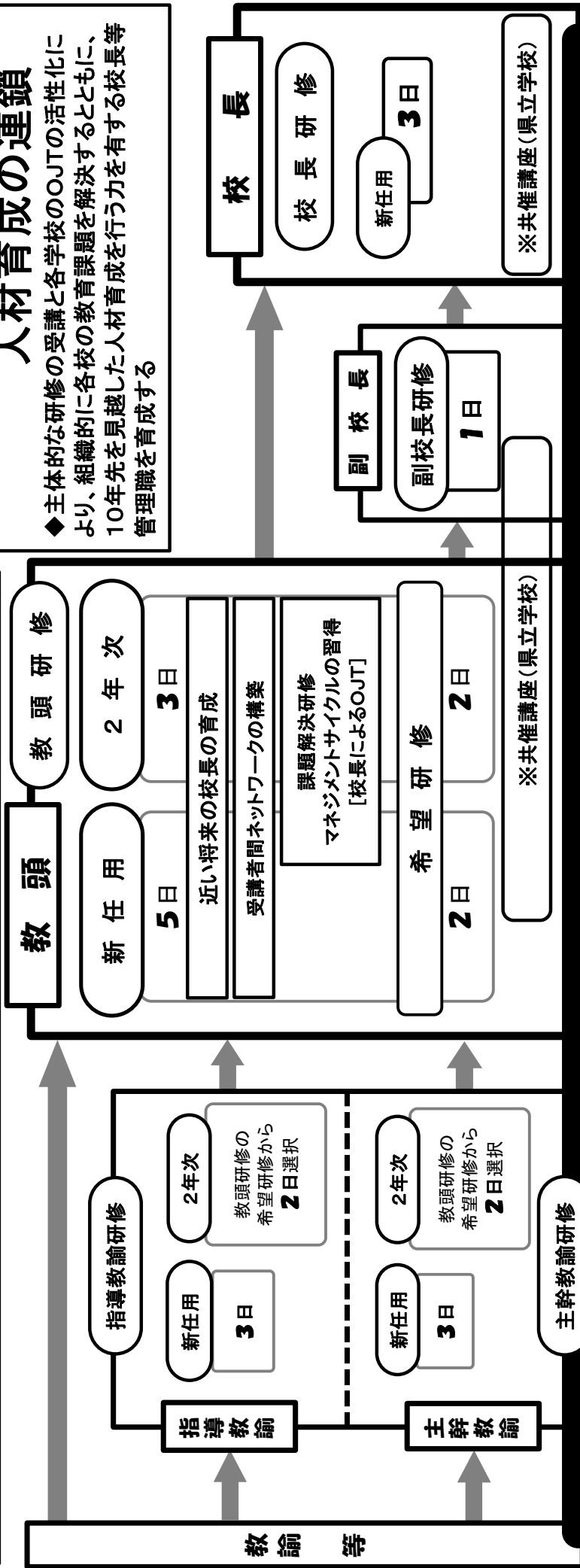
小学校教諭、平成4年から京都府総合教育センターの特別支援教育部指導主事、教育相談部チーフを経て、平成6年から京都府内の公立中学校教頭、平成9年からは、小・中学校の校長を歴任。退職後、多様な勤務経験と研究内容を生かし、平成27年度末まで京都教育大学客員教授、平成28年度からは、NHK「こどもの発達相談会」専任講師、国立舞鶴工業高等専門学校修学支援室特命教授として、現職教員等への指導・支援にあたっている。

★20の講師 兵庫教育大学教職大学院 浅野 良一（あさの りょういち）客員教授

アサヒビール、産業能率大学HRMセンター長、経営管理研究所主任研究員を経て、平成19年度より、兵庫教育大学教職大学院学校教育研究科教授。令和6年度より客員教授。学校組織マネジメント、人事管理、人材育成の分野を中心に、つくばの教職員支援機構をはじめ、全国各地で研修の講師として活躍している。

管理職等研修体系:

主幹教諭から校長まで段階的・体系的にマネジメント力の強化を図る、学校組織マネジメントと人材育成を柱とするプログラム



教育課題の解決と

人材育成の連鎖

◆主体的な研修の受講と各学校のOJTの活性化により、組織的に各校の教育課題を解決するとともに、10年先を見越した人材育成を行う力を有する校長等管理職を育成する

経営力育成セレクト研修(マネジメント力の向上と今日的課題への対応)

【指導教諭研修・主幹教諭研修】〔2年間〕

- 新任用・2年次の2年間で5日間の研修
- 2年次は教頭研修の希望研修(新任用2・6、2年次3・4)から2日選択して受講
- キャリアやニーズに応じ経営力育成セレクト研修の全講座(校長研修の一部を除く)を受講可能

【教頭研修】〔2年間〕

- 新任用・2年次の2年間で指定研修8日、希望研修4日
- 希望研修については、自身の力量や経験等から判断し、校長に相談のうえ、受講を決定
- キャリアやニーズに応じ経営力育成セレクト研修の全講座(校長研修の一部を除く)を受講可能
- 自校で学校組織マネジメントの実践(校長によるOJT)を通して学ぶ「課題解決研修」を2年次に実施

【副校長研修】〔1年間〕

- 新任用時に1日間の研修

【校長研修】〔1年間〕

- 新任用時に3日間の研修

教育センターの利用について

★避難経路

- ◇3F大研修室 … 研修室北面の中ほどの非常階段、東階段、又はテラスの救助袋
- ◇3F各研修室 … 東西の階段、又はテラスの救助袋
- ◇2F各研修室 … 東西の階段
- ◇2F図書館・教科研究センター … 北側の中ほどの非常階段、又は東階段
- ◇1F各研修室 … 出口は、5か所（正面（西端）・西階段北・西階段南・東階段南・東端）

※緊急地震速報が発報されたとき

- ・揺れに備えてください。
- 揺れが収まったら避難準備をしてください。
- ・避難時は、教育センター職員の指示に従ってください。

＜避難場所＞

教育センター4階屋上、教育センター北側の高台

※教育センターは高知市の津波避難ビルに指定されています。



高知市津波避難マップ「大津小学校区」
第2版(令和元年12月)より

★AEDの設置場所

- ・正面玄関ホール及び3階大研修室に、1機ずつ設置しています。

★研修中

- ・所属等からの緊急連絡は、教育センター（088-866-3890）へお願いします。
- ・携帯電話等は、電源を切るか、マナーモードにしてください。
- ・ペットボトルや水筒等は、鞆等に収納してください。
- ・消しゴムかすは、研修室内の指定された所（箱）に捨ててください。

★情報端末及び記録媒体

- ・公用、私用を問わず、以下の留意点を踏まえたうえで、原則、使用可能です。

＜留意点＞

- ①公用の情報端末は、管理職の持出許可がある場合に限りします。
- ②録音、動画・静止画の撮影、資料の複写は、講師の許可がある場合のみ可能です。
- ③情報漏洩等、情報モラルについて厳守してください。

★昼食

- ・ご利用の研修室（自席）を使用してください。空き箱等はお持ち帰りください。

★自家用車等の利用

- ・出入りの際は、正門手前で、必ず一時停止し、左右確認をお願いします。
- ・正門から電車通りまでは、徐行運転で一般の方を優先してください。
また、一時停止場所が数か所あります。停止ラインで必ず停車して左右の確認をしてください。
電車通りへの進入時も十分、注意してください。
- ・正門入って右側10 枠は、他施設職員駐車場につき駐車できません。
- ・駐車場ではアイドリングストップにご協力ください。

★トイレ

- ・女性用：1F東、1F中央付近、2F西、3F東
- ・男性用：1F西、2F東、3F西
- ・多目的：1F中央付近

★その他

- ・教育センター研修に参加する際の留意点については、教育センターHPや実施要項等をご確認ください。
- ・アンケートを配付している場合は、お帰りの際に会場出口の回収BOXにお入れください。
- ・自動販売機：1F西階段下から屋外へ出たところにあります。
- ・敷地内禁煙です。



研修で 県立中芸高等学校（特別教室棟 2 F 視聴覚室）を利用される皆さまへ

★避難経路

※緊急地震速報が発報されたとき

- ・揺れに備えてください。揺れが収まったら研修室正面の避難口からグラウンドに避難してください。
- ・避難口から避難できない場合、入り口を出て東階段もしくは西階段から避難してください。

※中芸高校は、田野町の地震・津波の避難場所です。

★AEDの設置場所

- ・1階玄関、3階東端、体育館に、1機ずつ設置されています。

★休憩や校内の経路

- ・休憩時間やお帰りの際は、授業時間と重なることが多いので、ご配慮ください。
- ・研修室から玄関までは、研修室直近の東階段を使用してください。

★トイレ

- ・2 F 中央（昼間部職員室前廊下を通り、校舎中程）をできるだけ利用してください。
- ・混雑する場合は、階段を上がって3 F 図書室前のトイレを利用ください。

★研修中

- ・所属等からの緊急連絡は、教育センター（平日 088-866-3890）へお願いします。
- ・携帯電話等は、電源を切るか、マナーモードにしてください。
- ・ペットボトルや水筒等は、鞆等に収納してください。
- ・消しゴムかすは、研修室内の指定された所（箱）に捨ててください。

★情報端末及び記録媒体

- ・公用、私用を問わず、以下の留意点を踏まえたうえで、原則、使用可能です。
- ・ただし、校内の有線LAN及び無線LANへの接続はできません。

<留意点>

- ①公用の情報端末は、管理職の持出許可がある場合に限りです。
- ②録音、動画・静止画の撮影、資料の複写は、講師の許可がある場合のみ可能です。
- ③情報漏洩等、情報モラルについて厳守してください。

★自家用車等の利用

- ・校内の交通は、生徒を最優先とし、安全確保のため徐行運転をお願いします。
- ・県道から学校までの通路（坂道）は、スクールバスとのすれ違いが難しいため、坂道・学校敷地へは朝は9:00以降に進入、夕方は16:00以降の利用をお願いします。
- ・お帰りの際、正門手前及び道路手前で必ず一時停止し安全確認をお願いします。
- ・車は、グラウンド内東側にお停めください。
- ・事前に駐車位置をお知らせしている場合は、所定の場所に駐車してください。

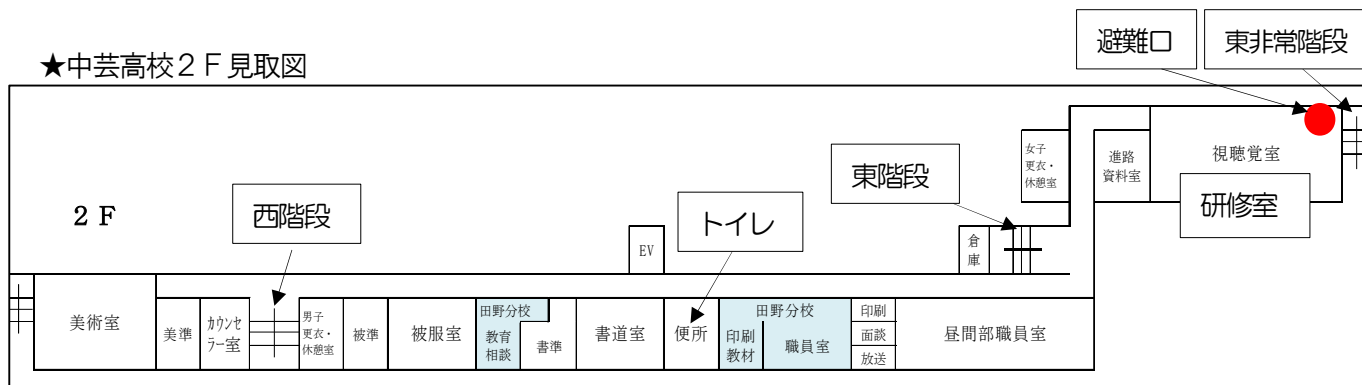
★昼食

- ・本研修室（自席）を使用してください。空き箱等はお持ち帰りください。

★その他

- ・教育センター研修に参加する際の留意点については、教育センターHPや実施要項等をご確認ください。
- ・アンケートを配付している場合は、お帰りの際に出口の回収BOXにお入れください。
- ・敷地内禁煙です。

★中芸高校2 F 見取図



研修で 県立大方高等学校（北棟3F TV会議室）を利用される皆さまへ

★避難経路

◇本研修室前の階段

※緊急地震速報が発報されたとき

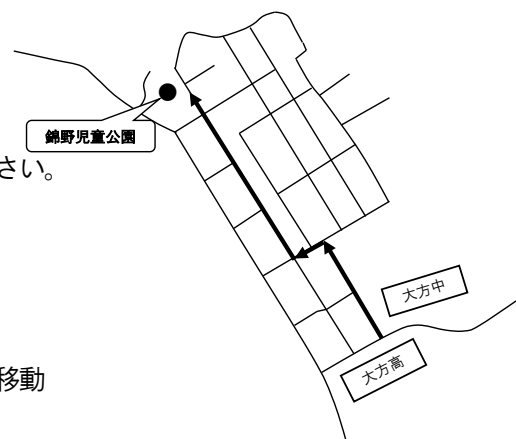
- ・揺れに備えてください。揺れが収まったら避難準備をしてください。
- ・大方高校は、津波避難場所（避難高台）になっています。

※津波警報が発令されたとき

- ・体育館北側広場へ避難

※大津波警報が発令されたとき

- ・敷地内で危険な場合は、錦野児童公園（本研修室の北方向）へ移動
- ・避難経路は、本研修室後方の掲示物で確認してください。



★AEDの設置場所

- ・南舎玄関ホール（運動場側）と、体育館2Fアリーナ入口に、1機ずつ設置されています。

★休憩や校内の通路

- ・休憩時間やお帰りの際は、授業時間と重なることが多いので、ご配慮ください。
- ・研修室から玄関までは、北舎階段を使用し、1階の渡り廊下を通って玄関までお願いします。

★トイレ

- ・本研修室前にあります。できるだけ北舎のトイレを利用してください。

★研修中

- ・所属等からの緊急連絡は、教育センター（平日088-866-3890）へお願いします。
- ・携帯電話等は、電源を切るか、マナーモードにしてください。
- ・ペットボトルや水筒等は、鞆等に収納してください。
- ・消しゴムかすは、研修室内の指定された所（箱）に捨ててください。

★情報端末及び記録媒体

- ・公用、私用を問わず、以下の留意点を踏まえたうえで、原則、使用可能です。ただし、校内の有線LAN及び無線LANへの接続はできません。
- <留意点>
- ①公用の情報端末は、管理職の持出許可がある場合に限りです。
 - ②録音、動画・静止画の撮影、資料の複写は、講師の許可がある場合のみ可能です。
 - ③情報漏洩等、情報モラルについて厳守してください。

★自家用車等を利用されるとき

- ・校内の交通は、生徒を最優先とし、安全確保のため徐行運転をお願いします。
- ・お帰りの際、正門手前及び道路手前で必ず一時停止し安全確認をお願いします。
- ・車は、正門から入り、南舎南側の空いている駐車スペースにお停めください。事前に駐車位置をお知らせしている場合は、所定の場所に駐車してください。

★昼食

- ・本研修室（自席）を使用してください。空き箱等はお持ち帰りください。

★その他

- ・教育センター研修に参加する際の留意点については、教育センターHPや実施要項等をご確認ください。
- ・アンケートを配付している場合は、お帰りの際に出口の回収BOXにお入れください。
- ・敷地内禁煙です。

